



たいさんぼく

創り出す力 感じ取る力

学校長 吉田 正行

本校では10月27日（木）、から29日（土）までの3日間、第18回目の展覧会を実施しました。わずか数日で、魔法をかけられたように、体育館が子どもたちの作品で埋め尽くされ、世界に一つしかない素晴らしい美術館に変わりました。

「校長先生！体育館にピンク色の大きなきょうりゅうがいるんだよ！」「すごいよ。背中からすべることができるんだ・・・！」1年生の男の子が目を輝かせて教えてくれました。また、作品鑑賞では、自分の作品が展示された喜びを嬉しそうに語る姿、自分とは違う学年の作品の前で立ち止まり、「すてきだね」と夢中になって見つめる姿に心が温かくなりました。

作品は一人一人個性的で、その子なりの想いが表現されているとともに、それが学年を超えて一同に体育館に展示されることで一体感を感じることができ、展覧会のテーマである「Get together！ アートの森を冒険だ」を実現できたと確信しています。全作品を鑑賞し、南鶴牧小学校の子どもたちの想像力とそれを表現する力は素晴らしいと改めて感心させられました。出来上がった作品だけでなく、制作の過程で見せる表情や真剣なまなざしも大型テレビの画像で紹介されましたがその様子もとても素敵でした。

図画工作科の学習は、子どもたちが感じたことや想像したことなどを造形的に表す表現と、作品からそのよさや美しさなどを感じ取り、見方を深める鑑賞の二つの活動によって行われます。この表現と鑑賞はそれぞれに独立したものではなく、お互いに働きかけたり、働きかけられたりしながら、一体的に補い合って高まっていく活動です。日頃の図工学習だけでなく、展覧会で友達や家族に作品を認められることでさらに満足し、形や色に対する好奇心、材料や用具に対する関心やものをつくりだす意欲になります。その意欲が生活や社会に主体的にかかわる態度を育て、文化や芸術を創造しようとする豊かな心を育てることにつながるのです。

教職員も子どもたちの作品を効果的に展示するために、また、造形タイムでは、子どもたちと保護者や地域の皆様と充実した時間が過ごせるようにと夜遅くまで試行錯誤し、協力して準備を進めてきました。会場作りでは設営から清掃、後片付けまで主体的に行動した6年生の大活躍があったことも学校の誇りです。ご家庭でも子どもたちへの励ましや材料の提供、さらに、“ひまわり”の方々には当日に合わせて花壇の整備や体育館前にプランターの用意をさせていただくなど、陰でいろいろな協力があったことも展覧会成功のための大きな支えとなりました。

今回の展覧会は、改修工事でご迷惑をおかけしましたが、800名を超える多くの方々にご来校頂き、秋の一日を子どもたちと共に楽しんでいただけたこと、皆様の笑顔で心温まる展覧会になりましたことを心からお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



一人一人の個性あふれる素晴らしい作品と共同制作の巨大恐竜（背中が滑り台になっています。滝に向かって滑って子どもたちは大喜び！）

『第8回エコスポ祭り』開催

芝生管理委員長 山邊 務史

長かった夏の暑さが幾分和らぎ、秋の本格的な訪れを感じ始めた9月最後の土曜日。第8回の『エコスポ祭り』を、地域の皆様の協力のもと無事開催することができました。

今年も折からの雨のため、二年連続での屋内開催となってしまったことで、1, 2年生に校庭の芝生の上でのエコスポを体験させてあげられなかったことに、芝生管理委員長として心苦しさを感じています。来年こそは、澄み渡る秋空の下、芝生で裸足になって活動するエコスポの楽しさを体験させてあげたいものです。

そもそも『エコスポ祭り』とは、校庭を芝生化するにあたって「芝生校庭の特色を活かした取り組みを」ということで、『エコロジー（環境保護）』と『スポーツ（運動）』を融合させ、幼児から大人までが集まって裸足で参加できる『地域のための芝生』を目指して始められました。

入場料としてアルミ缶やペットボトルを持ち寄り、父母教の方が中心となって回収しています。芝生管理に必要な肥料や道具等の購入には、回収した資源により得られた資金が充てられています。これらをもとに芝生を大切に育成し、子どもたちや地域の方々に使っていただくことで還元していく。ここに、なんつるにしか見られない芝生を中心とした一つの輪ができています。この輪はGネットをはじめとする、たくさんの方々の多大なるお力添えによって成り立っています。

今回で8回目を迎えた『エコスポ祭り』。この輪がこれからもずっと続いていけることを願っています。今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。



自分と相手の心身を思いやること

養護教諭 大亀 愛

保健室では毎日子どもたちの心身を通じて、心温まる場面が見られます。保健室にいる友達を心配して訪れ「大丈夫か、教室で待ってるぞ。」と肩を叩き、声をかけていく同級生。けがをした下級生を優しく連れてきては、私に一生懸命状況を説明してくれる頼もしい上級生。下級生では、転んで大泣きし、友達に励まされながら連れられて来た児童が、今度は他の子を励ましながら保健室へ連れてきてくれることもありました。からだのこととなると自然と思いやりの言葉や行動となって表れる。人を思いやる気持ちは、思いやられた経験から育まれると思いますので、南鶴牧小の子どもたちのこの温かい思いやりの輪が保健室からどんどん広がっていったら嬉しいです。

それから保健室では、人の心身を思いやる気持ちとともに、自分の心身を大切に思い、管理していく力も育んでいきたいと思っています。傷病について、なぜこの手当てをするのか、今後どうすれば予防できるのか等、子どもと一緒に考え、一人ひとりの将来の自立を見据えた健康教育に取り組んでいます。これらのはたらきかけで、自分のからだに興味を持って調べ始めたり、以前は泥だらけで保健室へ来た児童が傷口を自主的に洗ってきたりするなどの成長が見られたときは本当に嬉しく思います。また、健康教育の即効性があり、着実に健康・安全な習慣を身につけていく子どもたちの姿をみていると、小学校の健康教育の重要性を実感し、養護教諭としてますます身の引き締まる思いです。

これからも子どもたちが、自分と相手の心身を思いやることができるよう、あたたかく笑顔あふれる保健室づくりを心がけたいと思います。



タブレット端末を活用した授業

情報担当 早川 淳一

多摩市では平成27年度と28年度に市内の小学校にタブレット端末を導入し、ICT教育を推進しています。本校には昨年27年度の2学期に42台導入されました。それから1年、導入当初はタブレットを授業でどのように効果的に活用するか、試行錯誤の連続でした。先進校の取り組みや市内の各学校の取り組みなどを参考にしながら、本校教員も研鑽を重ね、今では高学年を中心に、連日タブレット端末はフル活用されている状況です。

授業での活用としては、調べ学習におけるインターネット検索の他、タブレットのカメラ機能を使って写真を撮って保存する活用法や、動画機能を使って、体育で友達が跳び箱を跳ぶ様子や鉄棒を回る様子を撮影し、どこがよいかを友達同士で確認し合う活用法が多く見られます。その他にも、児童が解答をタブレットに記入し、教員に送信することで、クラス内に設置している電子黒板にたくさんの児童の解答を表示し、同時に比較・検討できる活用法などもあります。

しかし勘違いをしてはいけないのは、タブレットは全ての学習を理解する万能な道具ではないということです。また、操作することが授業の中心になってもいけません。タブレット端末は、あくまでも学習を進める上での道具の一つに過ぎず、それをうまく活用することで子どもたちの学習を深め広げることが大きな目標です。

これからもタブレット端末の有効な活用法を模索しながら、子どもたちの学力向上の一助となるよう、研究を重ねていきます。



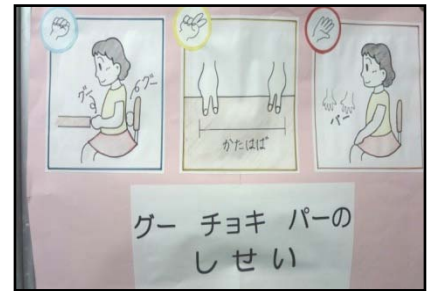
タブレット端末を活用した授業

「かがやきタイム」

特別支援部 SST担当 稲福 孝俊

「ゲー・チョキ・パー！」

1年生の1時間目の授業開始は全員で声を合わせて姿勢を正します。本校では、1年生は4月の入学当初や学期始めに、学習態勢の定着やコミュニケーション方法の学習をねらいにソーシャルスキルトレーニング（SST）を実施しています。「ゲー・チョキ・パーの姿勢」もその一例で、机や背もたれとの距離をとる（ゲー）、背筋を伸ばす（チョキ）、手を膝にのせる（パー）の各動作を1つずつ確認するスキルです。



学習態勢やコミュニケーションスキルを楽しみながら学習する「かがやきタイム」は、参加意欲も高く、わかばの教員をいつも温かく迎え入れてくれます。ビデオや劇を見ながら「友達を誘う言い方」や「仲直りの方法」等について学習します。悪い例を見て、どんな言い方なら「友達を誘えそうか」「仲直りできそうか」一人ひとりが真剣な表情で考えます。また、そこで学んだスキルを定着させるために毎回ロールプレイをしており、「ごめんね」「いいよ」と隣の席の友達と声をかけ合いながら実際に言葉にすることでスキルが身につけていきます。

「かがやきタイム」では、他にも「あいさつ」「声の大きさ」「話の聞き方」「言葉遣い」など基本的なスキルを学習します。みんなで学び、みんなで身に付けてきた「かがやきタイム」でのソーシャルスキルは、子どもたちの間でも共通認識となっているようです。

今後も様々な学習場面や生活場面で困った時に「かがやきタイム」で学習した内容を思い出して問題解決や自信につなげてほしいと願っています。

11月行事予定

日	曜	学校行事	保健安全行事	授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	父母教世話人会10:00 ふれあい月間始 スクールカウンセラー		5	5	6	6	6	6
2	水	安全指導 放課後子ども教室ボランティア(1年2組)		5	5	5	5	5	5
3	木	文化の日							
4	金	社会科見学 (5年・東芝未来科学館他)		5	5	5	6	6	6
5	土	東京都教育の日 芝生管理作業 サッカー／4年2組③9:00 Gネット委員会定例会10:30		2週間分の作業です。割り当てク ラ以外にもお手伝いをお願いします。					
6	日								
7	月	児童朝会 読書週間始(~18日) 委員会活動 心の劇場(6年・パルテノン多摩)		4	5	5	6	6	6
8	火	個人面談① スクールカウンセラー 避難訓練 放課後パトロール(4年1組)		5	5	5	5	5	5
9	水	普通時程 午前授業 研究授業(6年1組・5校時) 放課後子ども教室ボランティア(1年3組)		4	4	4	4	4	4
10	木	児童集会(図書委員会) 個人面談②		5	5	5	5	5	5
11	金	個人面談③ 国語公開授業(5年3組・5校時)		5	5	5	5	5	5
12	土	芝生管理作業 ボーイズ／2年2組③9:00							
13	日								
14	月	児童朝会 クラブ活動		4	5	5	6	6	6
15	火	個人面談④ スクールカウンセラー	脊柱側湾検診(5 年)	5	5	5	5	5	5
16	水	たてわり班遠足(弁当持参) 放課後子ども教室ボランティア(2年1組)		5	5	5	5	5	5
17	木	児童集会(集会委員会) 個人面談⑤終	歯科検診(全学年)	5	5	5	5	5	5
18	金	読書週間終 芝生の日		5	5	5	6	6	6
19	土	芝生管理作業 サッカー／4年3組③9:00							
20	日								
21	月	児童朝会 就学時健診 短縮時程 午前授業		4	4	4	4	4	4
22	火	短縮時程 スクールカウンセラー	下校パトロール (1年2組)	5	5	6	6	6	6
23	水	勤労感謝の日							
24	木	児童集会(体育委員会)	脊柱側湾 欠席者健診(5年)	5	6	6	6	6	6
25	金	音楽発表会(5年)		5	5	5	6	6	6
26	土	芝生管理作業 おやじの会／1年3組③9:00							
27	日								
28	月	児童朝会 クラブ活動 図書館見学(2年)		4	5	5	5	5	5
29	火	わかば授業参観始 スクールカウンセラー		5	5	6	6	6	6
30	水	短縮時程 午前授業 恵泉女学園大学4年授業 ふれあい月間終		4	4	4	4	4	4

音楽発表会

25日(金)にパルテノン多摩大ホールで多摩市公立小学校音楽発表会を実施します。市内各小学校の代表が参加します。南鶴牧小学校は、午後の部に5年生が出演し、合唱「シーラカンスをとりこいこう」、合奏「アフリカン・シンフォニー」の2曲を発表します。当日の受付時刻は12時40分、開演は13時10分です。ぜひ、ご来場ください。

個人面談

8日(火)より、面談を希望される方を対象とした個人面談を行います。各学級より時程のご案内をしております。お子さまの学校や家庭での学習・生活の様子を情報交換することで、子どものよりよい成長について考えていくことがねらいです。なお、実施日は5時間授業となります。

大規模改修工事

夏季休業中より引き続き行われていた中央階段、1・4階トイレ、家庭科室、図工室の改修工事も無事終わり、10月28日から使用可能になりました。長い間、ご不便をお掛けしました。今後は、11月4日から体育館、陶芸小屋の改修工事が始まります。工期は、2月28日までを予定しています。その間は、体育館周辺への立ち入りはできません。引き続き、ご理解・ご協力をお願いします。

インフルエンザを予防しましょう

インフルエンザは、例年12月頃から流行が始まり、1月後半～2月始めにピークを迎え、3月頃には流行が終わります。今年のインフルエンザについては、9月初旬に学級閉鎖の報告が2件、その後10月中旬までに4件ありました。インフルエンザの予防のために、外出後の「うがい・手洗い」の励行や人混みを避けマスクを着用すること、栄養や睡眠を充分とり、体の抵抗力を高めるようにしてください。また、インフルエンザ用の登校許可証は学校にあります。担任へお申し出ください。

集団下校集合時刻

	月・火・木・金	水	短縮時程
4校時授業	13:20	13:25	12:10
5校時授業	14:40	14:25	13:00
6校時授業	15:30		13:55
4校時授業短縮時程の上段:給食なし・下段:給食あり			

今年度の重点目標

自分が大切 みんなが大切

・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう

11月の生活指導目標

まわりの人のことを考えよう

11月の安全指導目標

行き先と帰る時間を知らせよう

11月の保健指導目標

しせいを正しくしよう

11月の給食指導目標

感謝の気持ちで食事をしよう